

中学校校長殿
囲碁部顧問殿

令和元年5月25日
東京都中学校囲碁連盟
会長 大瀬 義一
公益財団法人日本棋院

「第40回 文部科学大臣杯少年少女囲碁大会・東京都大会（中学校大会）」
「第47回 東京都中学校囲碁大会」開催について

標記の件について下記要領で実施致します。本大会は少年少女囲碁大会全国大会の予選を兼ねています。是非参加されますようよろしくお願い申し上げます。

記

主催 東京都中学校囲碁連盟 公益財団法人日本棋院
日時 2019年6月16日（日） 受付 8時45分～9時15分
※トーナメント戦参加者の集合は8時30分（遅刻すると出場できません）
開会9時40分 競技開始10時（**トーナメントは9時30分対局開始**）
会場 日本棋院（JR・地下鉄市ヶ谷駅下車3分） 2階
千代田区五番町7-2 TEL 03-3288-8840
参加資格 都内中学校生徒（他県在住でも都内中学校に在籍していれば可。ただし、
その場合、他県の予選と重複して出場することは不可。）
参加費 連盟加盟校（年会費2000円）は出場者1人につき500円
連盟未加盟校の生徒は1人につき800円
競技内容 段級位認定戦とトーナメント戦のどちらかに出場し、5局対局する。
トーナメント戦（全国大会予選）は、東京都代表の4名を決定する。

申込方法 申込用紙に必要事項を記入の上、郵送、FAXあるいはEメール（エクセル形式のファイルを添付）で申し込んで下さい。**6月10日（月）締切。**

宛先 郵送：〒106-0046 東京都港区元麻布2-3-29
麻布中学校・高等学校

FAX：03-3444-2337（TEL：03-3446-6541）

E-mail：nsatoh@azabu-jh.ed.jp

申込受付担当：佐藤巨崇

※作業簡略化のため、なるべくEメールでお申し込み下さい。

※問い合わせも佐藤まで、なるべくEメールをお願いします。

※大会結果（入賞者の学校名と氏名、トーナメント表、棋譜など）を東京都中学校囲碁連盟のHPで公開致します。**公開を了承できない場合は、申込時に事務局（佐藤）まで必ずご連絡下さい。**

申込を受理した旨の通知を、電子メール、FAXで行います。

6月11日（火）17時までに通知がない場合は、6月12日（水）13時までに、上記の佐藤まで連絡して下さい。

《進行予定》（ ）内はトーナメント戦

- ① 10：00～（09：30～） ② 11：00～（10：35～） ③ 12：40～（12：20～）
④ 13：40～（13：25～） ⑤ 14：40～（14：30～）

《トーナメント戦（少年少女囲碁大会全国大会予選）》

4名の東京都代表を選出します。32名を超えた場合は2ブロック制、64名を超えた場合は4ブロック制とし、ブロックを超えた対局は行いません。組合せ抽選を行いますので、トーナメント戦の参加者は必ず8時30分に集合して下さい。組合せ抽選に間に合わなかった参加者は、段級位認定戦への出場となります（代理抽選は認めません）。※オール互先、先番6目半コミ出し、持ち時間は30分、時間切れは負けとなります。※トーナメント敗退後は段級位認定戦に回ることができます。

《段級位認定戦》

クラス別（右表）に分かれて5局対戦しますが、場合によって変更することもあり得ます。

有段(上)	有段(下)	上級	中上級
六～四段	三段～初段	1～4級	5～8級
中級	初級	錬成	入門
9～12級	13～16級	17～20級	21～24級

※同じ段級では、互先で先番6目半コミ出し。

※1級差は定先、2級差は2子、3級差は3子でジゴ白勝ち。

※入門クラスは13路盤を使用し、1～2級差は定先、3級差は2子でジゴ白勝ち。申込人数により、錬成クラスと合併し19路盤を用いた対局となる場合もあります。

※有段クラスのみ時計を使用し、持ち時間30分、時間切れは負けとなります。

※四段までは日本棋院の認定状、五・六段は中学校囲碁連盟の認定状を発行します。

《認定基準》

申請	0勝	1勝	2勝	3勝	4勝	最初の4連勝	5勝
五・六段	なし	なし	なし	なし	申請段	申請段	申請段
四～初段	なし	なし	なし	申請段	申請段	+1	+1
1～4級	なし	なし	なし	申請級	+1	+1	+1
5～8級	なし	なし	申請級	+1	+1	+1	+2
9～12級	なし	なし	申請級	+1	+2	+2	+2
13～20級	なし	なし	申請級	+1	+2	+2	+3
21～24級	なし	申請級	+1	+2	+3	+3	+4

※トーナメント戦参加者も、この認定基準に従います。ただし、申請段によらずブロック毎の優勝と準優勝は六段を、3位と4位は五段を認定します。1回戦が手空きの場合は、不戦勝扱いとします。

※13路盤を使用する21～24級（入門クラス）の認定の上限は20級とします。

《表彰》

トーナメント戦は全体の4位まで（2ブロック制ならブロックごとの優勝と準優勝まで）を表彰し、日本棋院発行の全国大会出場の「証」が交付されます。認定戦はクラスごとの優勝と準優勝（勝利数を基準とした独自の方式で判定）を表彰します。

《顧問の先生方・保護者の方へ お申し込み上の注意》

1. 囲碁部でのお申し込みの場合は、顧問の先生または生徒の代表者（部長など）が一括してお申し込みください。また、当日は可能な限り顧問の先生のご引率をお願い致します。ご引率が難しい場合には、**申込用紙の緊急連絡先欄に、当日連絡がとれる先生または保護者の方の連絡先を必ずご記入ください。**
 2. 個人でお申し込みの場合には、保護者の方または選手本人がお申し込みください。また、申込用紙の緊急連絡先欄に、**当日連絡がとれるご連絡先を必ずご記入ください。**兄弟等で複数人参加する場合にはまとめてお申し込みいただけます。
 3. お申し込み時に記入された内容は、本大会の運営及び本大会に関わるご連絡にのみ使用し、他の目的で利用することはありません。
 4. 申込用紙は Microsoft Excel のブック形式（.xlsx ファイル）です。可能な限り電子メールでのお申し込みにご協力ください。その際は xlsx ファイルをそのまま添付してご送信ください（MacOS をご利用の方も xlsx 形式でお願いします）。また申込用紙のファイルは大会ごとに異なります。**昨年度用の紙や他の大会の申込用紙のファイルを流用・改変してのお申し込みはご遠慮ください**（正しく申込内容が反映されないなどの不具合の原因となります）。
 5. 当日、保護者の皆様も対局の様子はご覧になることができますが、選手が対局に集中できるように、対局開始後はできるだけ対局場の外でお待ちください。
 6. 参加費・連盟加盟費の会計は**第 1 局開始より後に行います**。アナウンスがあるまでお待ちください。囲碁部でのお申し込みの場合には、引率の先生または選手代表者が一括でお支払いをお願いします。内容に誤りのあった場合を除き、領収書の再発行のご依頼は原則としてお受け出来かねます。領収書の記載内容についてご指定を要する項目のある場合は事前にご相談ください。
- ※ 東京都中学校囲碁連盟の加盟校については、
- ・連盟が主催する各大会の参加費が、1 人 500 円になります。
 - ・年度末の総会で決まった事項（来年度の大会日程その他）の資料を送付します。
- 加盟は年度内のどの大会でも行うことができます（加盟費 2000 円）。参加費の割引は加盟を行った当日の大会から年度末まで有効です。
- ※ 年度末までに同校から合計 7 人以上（例：部員 4 人で秋と冬の 2 回参加）の参加費の支払いがある場合は、加盟を行った方が参加費は安くなります。

《選手の皆さんへ 大会当日の受付・対局方法》

1. 申込内容に従って対局カードが作成され、当日本部付近のテーブルに学校ごとに置いてあります。以下のようにしてください：

（トーナメント参加者）

自分の対局カードを探して、名前のふりがなを記入し、「トーナメント」と書かれたボックスに入れてください。組合せ抽選開始のアナウンスがあったら、対局カードを持って抽選場所に集合してください。

（クラス別認定戦参加者）

自分の対局カードを探して、名前のふりがなを記入し、参加するクラスの対局カードボックスに入れてください。申請段級位の変更を希望する場合は本部の役員に声をかけてください。

※ 自分の対局カードが無い場合 / 氏名が誤っている場合

申し込み内容の不備や行き違いで、対局カードが無い場合や漢字氏名が誤っている場合は、当日対局カードを発行します。本部の役員に声をかけてください。

2. 各対局の組合せと対局席の場所は、対局カードの配布によって発表します（トーナメント戦の組合せは、抽選後第1局開始前までに対戦表を貼り出して発表します）。アナウンスがあるまでは対局場内に自由に着席して待機しててください。碁盤・碁石を使用していても構いませんが、**対局カードの配布や開会式のアナウンスがあったら速やかに碁盤・碁石を元に戻してください。**
3. 昼休みを除いて対局場内での飲食は原則禁止です。昼休み中は対局席で食事をとって構いません。
4. 対局カードが配布されたら速やかに着席し、対局相手を確認してください。お互いに対局カードを交換して、相手の対局カードの各回戦欄に学校名・氏名を記入してください。（碁盤の上で書くことのないように気を付けてください）
クラス別戦の場合は、対局カードの棋力を見比べてハンデ（置き石）の数を確認してください。
5. 対局開始の合図に従って、対局を開始してください。対局中、分からないことや困ったことがあった場合には、手を挙げて近くの先生や役員に知らせてください。